

経済成長率目標を見送った中国

ポイント① 延期されていた全人代が開幕

5月22日、中国の国会に相当する全人代（全国人民代表大会）が開幕しました。例年3月上旬に開幕されていましたが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、約2か月半遅れての開催となりました。李克強首相は所信表明にあたる政府活動報告で、感染症対策は大きな成果を収めていると述べたものの、感染症は終息しておらず、任務は重いとし、引き続き防疫対策の徹底を強調しました。

ポイント② 異例の成長率目標設定の見送り

例年、政府活動報告ではその年の経済成長率の目標が示されていました。中国では成長率目標の実現が重視され、ほとんどの年には目標を概ね達成していました。しかし、今年は成長率目標が設定されず、極めて異例です。1-3月期に実質GDP（国内総生産）が前年同期比-6.8%と、大幅な減少となり、先行きの不透明感も強いことから、設定した目標が実現できなかった場合の政治的責任を恐れたのではないかと考えられます。

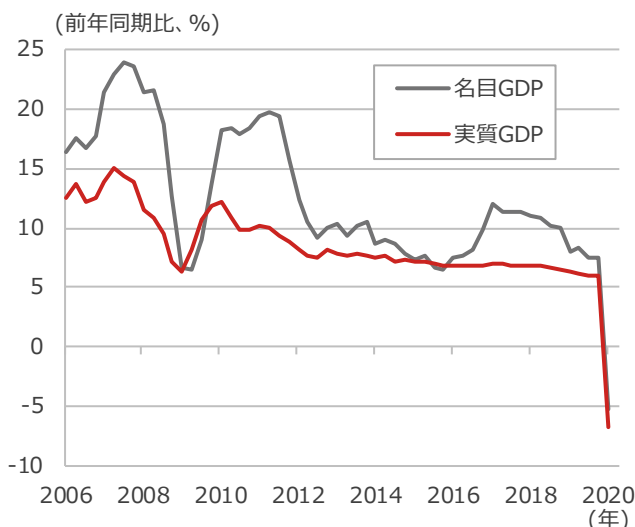
ポイント③ 大規模な財政出動

ただ、李首相は雇用の安定のために財政出動を拡大する方針を示しています。政府の財政赤字をGDP比3.6%以上と昨年の2.8%から拡大させることや、財政赤字に算入されない1兆元（約15兆円）の特別国債の発行、地方政府のインフラ投資債（専項債）の発行額を昨年より1.6兆元（約24兆円）増やすことなどを打ち出しました。

経済活動の再開により、図2が示すように鉱工業生産指数はかなり回復しました。財政発動により雇用や所得環境が改善すれば、回復が遅れている小売売上高の持ち直しにもつながるでしょう。

図1：中国の名目・実質GDP

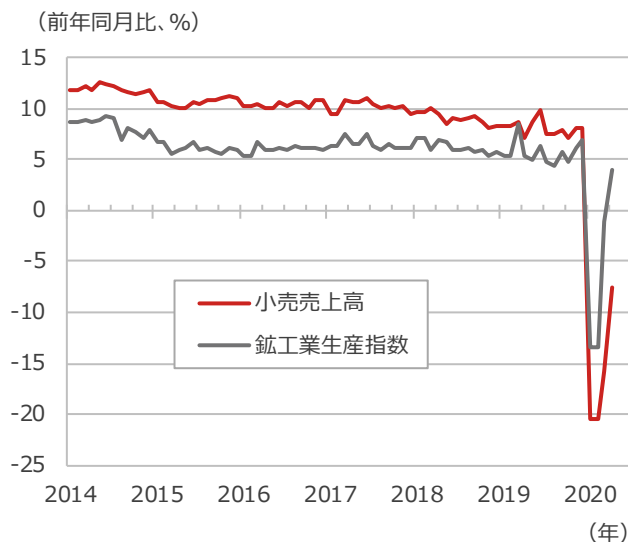
期間：2006年1-3月期～2020年1-3月期、四半期



(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

図2：中国の鉱工業生産指数と小売売上高

期間：2014年1月～2020年4月、月次



(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

重要
イベント

6月7日
6月15日

中国貿易収支 (5月)
中国鉱工業生産指数、小
売売上高、固定資産投資
(5月)

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。